

愛知スポーツ理学療法研修会のご案内

2026年アジア競技大会が近づくとつれ、愛知県内の各地域でプレ大会の開催や各競技団体のキャンプ地となる事が予想されます。また、愛知県理学療法士会においては、スポーツに関する支援要請が増えることが想定されます。

このような機会に、県士会として大会の参加者に有益な活動を行っていくためには、スポーツ現場で必要となる知識・技能を事前に習得しておく必要があります。

今回、スポーツ現場における活動にあたっての、基本的な考え方と内容の概要について解説する研修会を理論、実践と段階的に開催することにしました。

●第1回 愛知スポーツ理学療法研修会 理論①

○スポーツ理学療法 総論

日 時：2019年11月3日（日） 9時20分～18時（受付開始9時）

会 場：TKP 名古屋栄カンファレンスセンター

内 容：①日本理学療法士協会、県士会におけるスポーツ理学療法の概要 宮川 博文
②スポーツ現場における理学療法士の活動 平野 佳代子
③スポーツ現場に求められるスキル① 飯田 博己
—愛知県高校野球連盟メディカルサポート事業を通じて—
④スポーツ現場に求められるスキル② 水田 洋平
—空手国際大会メディカルサポートを通じて—
⑤障がい者スポーツへの理学療法士の関わり 北村 麻衣子 加藤 将
⑥情報交換会 スポーツ支援部

定 員：50名（日本理学療法士協会新人教育プログラム修了を必須条件とし、先着順とします）

受講料：無料

申込み：日本理学療法士協会マイページよりお願いします

締 切：定員になり次第終了

※上記研修会受講後、第2回 愛知スポーツ理学療法研修会 理論②(2020年2月9日：スポーツ理学療法実技)、BLS(Basic life support;240分 各自手続きし受講)を受講することにより、愛知スポーツPT研修会“理論”修了者として士会に登録されます。

なお、この修了者が、愛知スポーツ理学療法研修会 実践を受講するための条件となります。

本件に関するお問い合わせ先：愛知県理学療法士会スポーツ支援部

副部長 スポーツ理学療法運営担当 宮川 博文

Mail: office@aichi-pt.jp